萩圏域 医療・介護・福祉資源ガイドのサイトはこちら⇒

医療機関（医科）



- **往診**　急な体調の変化などのため、不定期に患者さんの自宅へ訪問して医師が診療すること
- **看取り**　終末期の方に行うケア
- **訪問診療**　定期的に訪問し診療を行うこと
- **訪看指示書**　訪問看護が必要と判断した方への「訪問看護指示書」を交付している医療機関
- **認知症対応**　適切な認知症診断の知識・技術、ご本人や家族からの話や悩みを聞く姿勢を習得するための研修を修了した医師が在籍している医療機関
- **在支診・病**　在宅患者・家族からの緊急時の連絡受付や 24 時間往診できる体制を確保している医療機関
- **ケアマネタイム**　ケアマネジャーやサービス担当者と情報共有を行うことが可能な時間を設定している医療機関
- **主治医意見書**　要介護・支援認定を受ける際に必要な書類作成に対応している医療機関（要相談）

物忘れ・認知症相談医 オレンジドクター

もの忘れや認知症に関する相談等に対応できる医師です。オレンジドクターがいる医療機関にマークがついています。

＜役割＞

（１）もの忘れや認知症に関する相談対応
（２）認知症患者及び家族への支援
　　（例：専門医療機関との連携等）
（３）地域における認知症患者及び家族の支援体制への協力（例：保健・介護関係者からの相談対応）
（４）認知症疾患医療センター、認知症初期集中支援チーム、地域包括支援センター等との連携

物忘れ・認知症相談医 PREMIUM オレンジドクター

もの忘れや認知症に関する相談等の対応に加え、オレンジドクターによる認知症診療への支援を行うことができる、認知症に関してより専門的な知識と技能を有する医師です。PREMIUM オレンジドクターがいる医療機関にマークがついています。

＜役割＞

オレンジドクターの役割（１）～（４）に加えて
（５）オレンジドクターによる認知症診療への支援



○医療機関一覧は、医療情報ネット（ナビイ）を参考にしています。場合により内容に一部変更が生じている場合があります。詳細に関しては、事前に直接お問合せください。

かかりつけ医を持ちましょう！

◆ かかりつけ医とは

「健康に関することを何でも相談でき、必要な時は専門の医療機関を紹介してくれる身近にいて頼りになる医師のこと」です。いざという時に困らないためにも、健康診断などに行く機会を利用して、自宅や職場の近くに、**かかりつけ医**を見つけておきましょう。



医療機関（医科ー病院）

1 都志見病院

認知症対応　看取り（応相談）　ケアマネタイム（応相談）　訪看指示書　主治医意見書　オレンジドクター

医療法人医誠会都志見病院　管理者　山本　達人

〒758-0041　萩市大字江向 413-1　【対応エリア】 -

TEL　0838-22-2811　FAX　0838-22-2815

ホームページ http://tsushimi.jp/

◇地域がん診療病院
◇災害拠点病院（災害派遣医療チーム(DMAT)体制整備病院）

病院理念

至誠を尽くし、
信頼ある医療を通じて
地域社会に貢献する



【診療科目】

内科・消化器内科・脳神経内科・呼吸器科・循環器科・リウマチ科・外科・消化器外科・整形外科・脳神経外科・心臓血管外科・皮膚科・泌尿器科・産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・リハビリ科・放射線科・麻酔科・形成外科　【一般:175 床/療養 59 床】

外来受付時間	月	火	水	木	金	土	日
7:30~11:30 ※初診・検査の受付は 11：00 まで	●	●	●	●	●		

※午後：診療科による
※休診：土・日・祝日・年末年始・お盆

◆連携窓口

連携窓口	連絡がつきやすい時間帯	連絡方法
地域連携室	8:15~17:00	TEL　22-2878　FAX　22-2886

◆サービス担当者会議・退院前カンファレンスの参加（可否）

いずれも可

注目！ **がんの早期診断・治療のほか高齢者疾患を中心に地域に根づいたふれあいの医療を目指しています。**

2 萩市民病院

ケアマネタイム（応相談）　訪看指示書　主治医意見書

萩市民病院　管理者　李　博文

〒758-0061　萩市大字椿 3460-3　【対応エリア】 -

TEL　0838-25-1200　FAX　0838-25-1201

ホームページ http://hagicvhp.jp/

◇へき地医療拠点病院



【診療科目】

内科・神経内科・呼吸器科・消化器科・循環器科・小児科・外科・整形外科・放射線科・リハビリテーション科【一般:100 床】

外来受付時間	月	火	水	木	金	土	日
8:30~11:30	●	●	●	●	●		
13:00~16:30	●	●	●	●	●		

※外来診療は基本的に予約制です。
※土・日・祝日は休診です。また、年末年始は 12/29～1/3 まで休診となります。
※午後からの診療は専門外来のみとなっています。なお、救急や急患はこの限りではございません。

◆連携窓口

連携窓口	連絡がつきやすい時間帯	連絡方法
地域連携室	月曜日～金曜日 8:30~17:00	TEL　25-1230　FAX　25-1701

◆サービス担当者会議・退院前カンファレンスの参加（可否）

いずれも可：応相談

注目！ **地域とともに歩み、心のかよう医療を提供します。**

3 玉木病院

往診 看取り 訪看指示書 主治医意見書

玉木病院 管理者 玉木 英樹

〒758-0071 萩市瀬町 1
TEL 0838-22-0030 FAX 0838-22-0031

【対応エリア】 かかりつけ患者様の居住範囲

ホームページ http://www.tamaki-hp.jp/




【診療科目】外科・整形外科・脳神経外科・肛門外科・内科
循環器内科・消化器内科・泌尿器科・放射線科
皮膚科・リハビリテーション科

【一般:40 床/療養 111 床】

外来受付時間	月	火	水	木	金	土	日
8:30~12:00	●	●	●	●	●	●	
12:00~17:00	●	●	●		●		

※ 日・祝・木曜日午後・土曜日午後休診（救急を除く）

◆ケアマネタイム・連携しやすい時間帯

月	火	水	木	金	土	日
8:30~17:00	8:30~17:00	8:30~17:00	8:30~12:00	8:30~17:00	8:30~12:00	×

◆連携窓口

連携窓口	連絡がつきやすい時間帯	連絡方法
—		TEL 070-5428-0330 mail：kango@tamaki-hp.jp

◆サービス担当者会議・退院前カンファレンスの参加（可否）

いずれも可

注目!

当院では急性期入院から在宅療養に至るまでの幅広い疾病に対して総合的に対応できる医療体制を整えており、プライマリケアの提供に努めています。

4 萩むらた病院

主治医意見書

萩むらた病院 管理者 村田 洋一郎

〒758-0021 萩市大字今古萩町 30-1
TEL 0838-25-9170 FAX 0838-25-9188

ホームページ http://www.hagi-murata.com/



【診療科目】 整形外科・内科・外科・循環器内科・消化器外科
肛門外科・泌尿器科・リハビリテーション科・透析

【一般:16 床/療養 60 床】

外来受付時間	月	火	水	木	金	土	日
8:30~13:00	●	●	●		●	●	
14:00~17:30	●	●	●		●		

◆連携窓口

連携窓口	連絡がつきやすい時間帯	連絡方法
—	—	—

◆サービス担当者会議・退院前カンファレンスの参加（可否）

—

注目!

当院は急性疾患や慢性疾患は勿論のこと対応しており、さらに関節疾患、特に関節リウマチや人工関節の治療にも特化し高い水準の医療が受けて頂けるよう努力しております。

5 萩病院

往診 訪問診療 訪看指示書 認知症対応 主治医意見書

医療法人水の木会 萩病院 管理者 小野 信周 応相談 応相談 応相談

〒758-0057 萩市大字堀内 278
TEL 0838-25-1498 FAX 0838-25-7854

【対応エリア】 ー ◇認知症疾患医療センター（連携型）

ホームページ http://www.mizunoki.jp/hagi_area/hagibyou/



【診療科目】 精神科・心療内科・神経内科・内科 【精神:183 床】

外来受付時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00	●	●	●	●	●	● ※第1.3.5	
13:30~17:00	●	●	●	●	●		

※休診：第 2.4 土曜、日曜、祝日、12/30~1/3

◆連携窓口

連携窓口	連絡がつきやすい時間帯	連絡方法
—	外来受付時間内	TEL・FAX 同上

◆サービス担当者会議・退院前カンファレンスの参加（可否）

注目!

こころの病に対して、治療・支援をチームで行っています。また、近年増加しつつある認知症疾患についても同様に行っています。

6 萩慈生病院

往診 応相談 看取り 訪看指示書 認知症対応 ケアマネタイム 応相談 主治医意見書

医療法人社団慈生会萩慈生病院 管理者 八木田 眞光

〒758-0063 萩市大字山田 4147-1
TEL 0838-25-6622 FAX 0838-25-6668

【対応エリア】 ー

ホームページ http://hagi-jiseikai.or.jp/



【診療科目】 内科・神経内科・リハビリテーション科 【療養 144 床】

外来受付時間	月	火	水	木	金	土	日
8:30~12:00	●	●	●	●	●		
13:30~17:00	●	●	●	●	●		

◆ケアマネタイム・連携しやすい時間帯

相談室（TEL0838-22-0118）に連絡して頂ければ、スケジュールを調整します。

◆連携窓口

連携窓口	連絡がつきやすい時間帯	連絡方法
地域連携部相談室	8:30~17:30	TEL 0838-22-0118 Fax 0838-22-0132

◆サービス担当者会議・退院前カンファレンスの参加（可否）

いずれも可：応相談

注目!

関連施設（介護医療院、介護老人保健施設・グループホーム・有料老人ホーム）、在宅支援施設（通所リハビリテーション・小規模多機能型居宅介護）と連携して、在宅生活の支援や入所や入院でのケア・療養など、その時のその方に適した支援をいたします。

7 全眞会病院

看取り　認知症対応　訪看指示書　ケアマネタイム　主治医意見書

医療法人 全眞会 全眞会病院　管理者 中村 丘
〒758-0063　萩市山田西沖田 4807-3
TEL 0838-22-4106　FAX 0838-22-3788
ホームページ http://zenshinkai.sakura.ne.jp/sisetu.html





【診療科目】 内科・リハビリテーション科　【療養 54 床】

外来受付時間	月	火	水	木	金	土	日
8:00~11:30	●	●	●	●	●		
12:30~17:00	●	●	●	●	●		

※ 土曜、日曜、祝日、8/15、12/31~1/3 休診

◆ケアマネタイム・連携しやすい時間帯

月	火	水	木	金	土	日
9:00~11:00	9:00~11:00	9:00~11:00	9:00~11:00	9:00~11:00	×	×

◆連携窓口

連携窓口	連絡がつきやすい時間帯	連絡方法
看護部長	8:30~17:30	TEL・FAX 同上 mail: z.kangobu2001@helen.ocn.ne.jp

◆サービス担当者会議・退院前カンファレンスの参加（可否）

注目! いずれも可

笑わない方には一日一度でも笑顔を、笑顔のある方には声に出して笑うことを、身体が清潔であることを、一時でも家庭の和のあることを目標に、職員一丸となって取り組んでいます。

萩市医師会の歴史

萩市医師会は、西暦 1840 年(天保 11 年)9 月 4 日に、時の萩藩主毛利敬親公(たかちかこう) の命により、賀屋恭安(かやきょうあん)、能美洞庵(のうみとうあん)両氏により、南園内に創設された時に始まる。
その後、赤川玄悦(あかがわ げんえつ)、青木周弼(あおきしゅうすけ)や長崎に留学中の阿部魯庵(あべろあん)その他多くの蘭方医による、1850 年(嘉永 3 年)南園内に好生館を設立し活動の拠点とした。
藩政府の山口移転に伴い、好生館は一時山口へ移転したが、後に萩にかえってきた。
1871 年(明治 4)の廃藩置県が行なわれた。
1881 年(明治 20 年)阿武見島郡医師会となり、1920 年(大正 9 年)阿武郡医師会となり、萩町の市制施行に伴い、1932 年(昭和 7 年)7 月 27 日萩市医師会となり現在に至っている。
藩制時代に種痘を試みたり、死体解剖を行ったり、非常に先進的な活動がされた。「女体解剖図」は彩色も鮮やかに当医師会に保存されている。
1918 年(大正 7 年)には、阿武郡立看護婦講習所が設立され、昭和初期には、医師会付属の看護婦養成所が開講されている。
会員による医学研究会は、1918(大正 7 年)より現在まで続いている。
1940 年(昭和 15 年)に紀元 2600 年を記念して医師会の事業として、萩市医師会史の編纂を計画、医師会史研究の第一人者である田中助一会員に依頼、田中会員の不撓不屈の努力により、1943 年(昭和 18 年)萩市医師会略史完成、更に 1959 年(昭和 34 年)その続編が刊行された。
その後、平成 11 年 12 月 10 日、第 3 巻が刊行された。

コラム

救急時の相談や医療・健康に関することは

24 時間年中無休・無料

萩・阿武健康ダイヤル 24



0120-506-322

萩市と阿武町で構成される萩保健医療圏では、医師をはじめとした医療従事者の深刻な不足や高齢化が進んでいることなどから、救急医療の提供体制の継続が困難な状況になりつつあります。
こうした中で、市民の方の不安を解消するとともに医療従事者の負担を軽減するために電話による健康医療相談「萩・阿武健康ダイヤル 24」を実施しています。
24 時間年中無休で看護師・保健師・医師が相談に応じ、わかりやすくアドバイスします。
通話料・相談料は無料で、携帯電話からも使用可能です。
「重症か軽症か」「急ぎかそうでないか」など救急かどうかの判断に迷う場合には、まず電話で相談することを住民の皆さんにおすすめしています。



相談できる内容

○健康相談	気になる身体の症状について
○医療相談	治療に関する相談
○育児に関する相談	予防接種、誤飲・転倒などの応急処置等
○医療機関情報等	急病の際に受診可能な医療機関等